

令和5年度 学校経営方針

松阪市立豊田小学校

I 現状と課題

- 豊田の人々は郷土に深い愛着を持ち、まちづくり推進協議会を中心に夏祭り、文化祭、地区運動会等の行事を通して豊田の文化を子どもたちに伝えている。教育への関心は高く、学校教育活動に対して快く支援していただける地域である。
- 子どもたちは素直で明るく、目標に向かって真面目に取り組んだり、自分たちで考え行動したりする力が育っている。その反面、自分の意見や考えをはっきり表現したり、コミュニケーションをとったりすることに課題がある。また、対人関係を気持ちよく構築することが難しい場面がみられるため、人権意識をさらに高めていく必要がある。

II 学校 教育目標

学校目標 めあてをもって生き生きと活動し、かがやく子どもの育成
～認め合い 伝え合う 社会の中でよりよく生きていこうとする子どもの育成～

めざす学校像

- 子どもや教職員が主体的に生き生きと取り組んでいる学校
- 子どもが安全で安心できる居場所となる学校
- 多くの視点で子どもに寄りそう学校
- 保護者や地域と連携し、深いつながりの中で豊かな学びが展開される学校

めざす児童像

- 進んで学ぶ子【自ら学び、自ら考え、よりよい方法を創造し、実行する力を育てる】
 - ・人の話をしっかり聴く子
 - ・自ら考え、伝えあう子
- 思いやりのある子【人権意識を持ち、お互いの考えを尊重し行動する態度を育てる】
 - ・相手のことを想った言動のできる子
 - ・励まし合い、助け合い、ともによりよく生きようとする子
 - ・地域を愛し、地域に愛される子
- 強い心と体をつくる子【健康で安全な生活態度や最後までやり抜く意欲を育てる】
 - ・元気に挨拶や返事をする子
 - ・ねばり強く取り組む子

めざす職員像

- 子どもとともに考え、行動し、学び続けるとともに、子どもに応じた指導・支援が行える教職員
- 主体性を尊重し、支え合える教職員
- 保護者・地域とつながり、信頼される教職員
- 仕事の効率化を図り、勤務時間の削減に取り組む教職員

III 重点目標

- (1) 確かな学力の向上と豊かな心の育成
- (2) 子どもが安心して生活することができる学校教育環境の充実
- (3) 保護者や地域とつながり信頼される開かれた学校づくり